

屋根の軒裏形状の変更方法

文書管理番号：1056-01

Q. 質問

屋根の軒裏形状を水平にしたい。

A. 回答

3D パースやカラー立面、立面図で表示される屋根の軒裏形状は、「作成条件」で設定できます。

「作成条件」の「屋根」タブで、「軒裏仕上げあり」にチェックを入れると、「軒裏形状」が選択できるようになります。軒裏形状を変更後、再変換すると反映されます。

作成条件

軸組 **屋根** 破風 内部 外部 床下換気口 敷地 電灯 部材色 最適化 編集情報

軒裏仕上げあり

1階の設定を全ての階に適用する

	軒裏形状	軒先形状	入り寸法
1階	勾配	垂直	0 mm
2階	勾配	垂直	0 mm

伏図データの採用

自動鼻隠し	<input checked="" type="radio"/> 有り	<input type="radio"/> なし	
自動破風	<input checked="" type="radio"/> 有り	<input type="radio"/> なし	
自動母屋・桁	<input type="radio"/> 有り	<input checked="" type="radio"/> なし	設定(M)...
自動垂木	<input type="radio"/> 有り	<input checked="" type="radio"/> なし	設定(T)...

起動時にこのダイアログを表示する

3次元データ作成

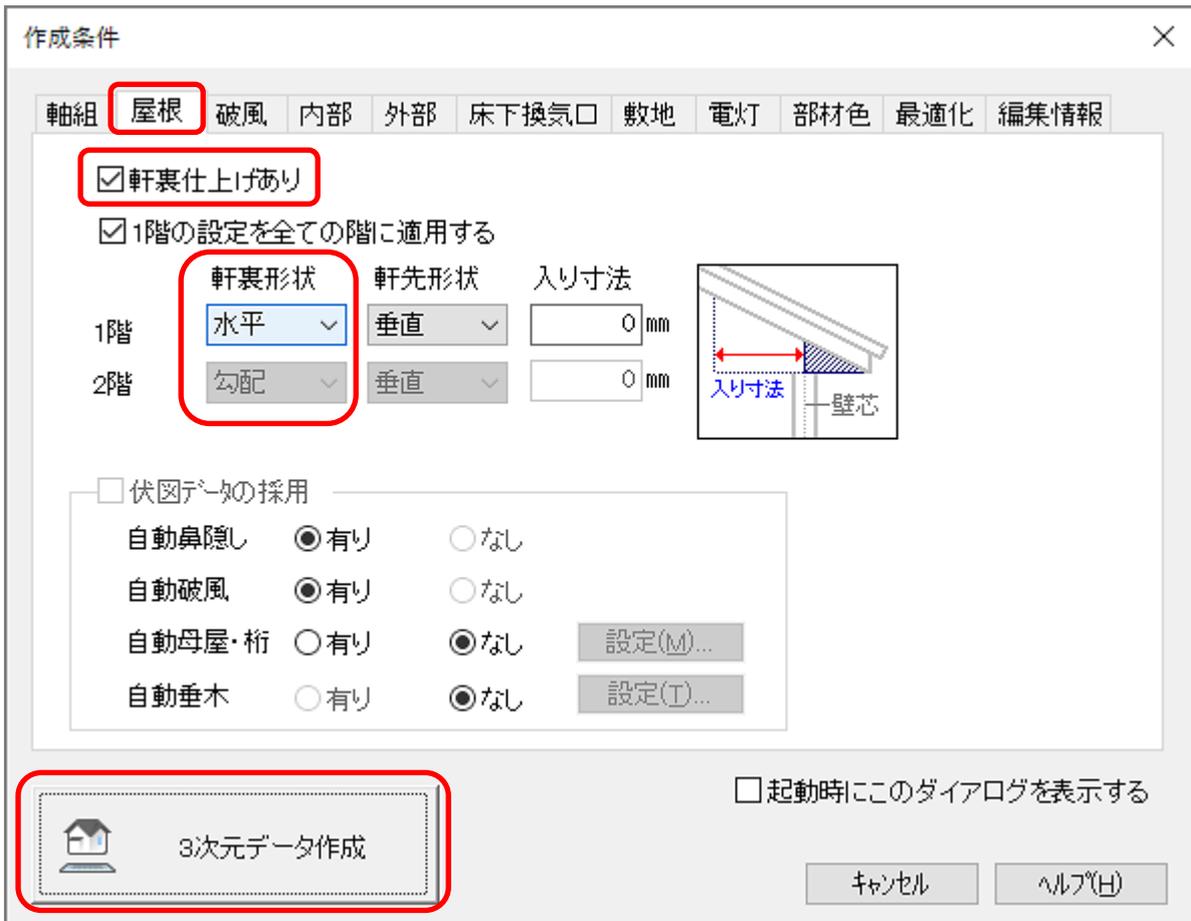
キャンセル ヘルプ(H)

ここでは、3D パースで軒裏形状を水平にする方法を説明します。

カラー立面や立面図でも、同様の操作で設定できます。

操作手順

- ①  (クイックメニュー)またはメインメニューから  (3D パース)をクリック
 - * 3D パースを起動すると、3次元化が実行されます。
- ②  (作成条件)をクリックし、「屋根」タブをクリック
 - * 作成条件の画面が表示されます。
- ③ 「軒裏仕上げあり」にチェックを入れ、軒裏形状を「水平」に設定



作成条件

軸組 屋根 破風 内部 外部 床下換気口 敷地 電灯 部材色 最適化 編集情報

軒裏仕上げあり

1階の設定を全ての階に適用する

	軒裏形状	軒先形状	入り寸法
1階	水平	垂直	0 mm
2階	勾配	垂直	0 mm

伏図データの採用

自動鼻隠し	<input checked="" type="radio"/> 有り	<input type="radio"/> なし	
自動破風	<input checked="" type="radio"/> 有り	<input type="radio"/> なし	
自動母屋・桁	<input type="radio"/> 有り	<input checked="" type="radio"/> なし	設定(M)...
自動垂木	<input type="radio"/> 有り	<input checked="" type="radio"/> なし	設定(T)...

起動時にこのダイアログを表示する

 3次元データ作成

キャンセル ヘルプ(H)

- * 軒先形状も設定することができます。
 - * 「1 階の設定を全ての階に適用する」にチェックを入れると、2 階以上の「軒裏形状」と「軒先形状」はグレー化され、全階の設定が 1 階の設定に統一されます。チェックを外すと、階ごとに「軒裏形状」と「軒先形状」を設定できます。
- ④ 「3次元データ作成」をクリックし、再変換
 - * 3次元化が再度実行され、変更した条件がパースに反映されます。
 - * 「起動時にこのダイアログを表示する」にチェックを入れた場合は、操作①の 3D パース起動時に「作成条件」の画面を表示しますので、変換前に各種条件を確認できます。

<全階の軒裏を水平にした場合>



<1階の軒裏は勾配、2階の軒裏を水平にした場合>



【参考】

「作成条件」の「屋根」タブで設定した内容は、 (3D パース)・ (カラー立面)・ (立面図) で共通となっており、連動します。

また、「作成条件」の「屋根」タブで設定した内容は、各物件データごとに記憶されます。

【参考】

任意に屋根の軒裏を設定したい場合は、屋根伏図で設定することができます。

任意に屋根の軒裏を設定する方法については、こちらをご覧ください。

[\[1057\] 部分的な軒裏の設定](#)